



鮮やかなフーゲンビアの門

■牧野功さん(園見本町)宅の門に咲くフーゲンビア。10年前、県外に住む息子さんから母の日のプレゼントとして奥様に贈られたものだそうです。



幻想的なホタルの舞い

■日も暮れて辺りが暗くなった頃、中洲川の東木材裏付近ではたくさんのホタルの灯りが見られます。5月26日には、桜馬場地区村づくり委員会が付近の草を払っていただき、見物しやすくなりました。



目指せ！蔵多山電波塔 ～健康歩こう会

市スポーツ少年団の主催による健康歩こう会が4月26日、金山小学校から蔵多山頂上までの往復16キロのコースで開催されました。

市内のスポーツ少年団5団体と一般参加者合わせて128名が参加。頂上の電波塔を目指してさわやかな汗を流し歩きました。枕崎を一望できる頂上では絶景を背景に弁当を広げ、新緑の香りとともに味わいました。

枕中マラソン女子の部で新記録が誕生 ～第58回枕崎中学校開校記念マラソン

開校記念行事として行われる枕崎中学校のマラソン大会が5月1日、総合グラウンド周辺を回るコースで行われ全校生徒が参加しました。

小雨が降るあいにくの天気でしたが、男子は4.3km、女子は3.5kmのコースを懸命に走り切りました。このうち女子では、2年生の市田あいさん(右写真)が12分47秒の大会新記録で優勝。平成16年に出たこれまでの大会記録13分15秒を、約30秒も上回る好タイムでの新記録達成となりました。

この大会はPTAの方々も協力。コース途中の交差点などで交通整理を行うほか、沿道で声援を送り生徒たちを励ましていました。



県下の強豪相手に、はつらつプレー ～全日本学童軟式野球大会県予選大会

第28回全日本学童軟式野球大会県予選大会が5月3・4日、市営球場などで開催されました。

県内各地から地区予選を勝ち抜いてきた強豪16チームが出場し、さわやかな晴天の中、熱戦を繰り広げました。

今年は、枕崎市内からは立神野球スポーツ少年団が出場。全国大会出場を目指し奮闘しましたが、惜しくも1回戦で敗れました。

▼写真は、堂々とした選手宣誓を行った、立神野球スポーツ少年団の岩田隆成キャプテン(6年)。



共同写真企画提供



市役所通りを 人・音楽・芸術が 埋め尽くす

アート・ストリート・ フェスタ2008

■「風の芸術展」の入賞作品のオブジェが並び市役所通りで5月18日、「アート・ストリート・フェスタ2008」が開催され、歩行者天国となった通り一帯が大勢の密でにぎわいました。

これは、通りの一角に完成したポケットパークの完成を記念し市役所通り会が開催したもので、公募していたパークの愛称は三好恵子さん(鹿児島市)の「ポケットパーク」に決まりました。

鹿児島市の小学生ジャズバンド「リトルチエリーズ玉江」の演奏や大ハンヤ、東京で活躍する大道芸人によるパフォーミングスなど、通りを活かした盛りだくさんの内容で、訪れた人たちは歩きながらゆつたりと楽しみました。また、地元バンド「RENS」による通りのイメージソングが披露され、爽快な曲調の音楽が通りに響き渡りました。



かつお一本釣り大会新記録

【中学生女子の部】11kg
中村奈々美さん(津貫中2年)

【一般男子の部】20kg
カブレイさん(第8旭丸・21歳)

上:白熱したかつお節削り大会
下:大人気!? カツオジャー

上:カツオのだしが香る かつおそば
下:踊りも交えた「ふんふん鯉の歌」

■この日の日かつおまつりが5月4・5日、地場センターを中心に開催され、家族連れなどでにぎわいました。

たくさんの子どもたちが、恒例のかつお一本釣り大会やかつお節削り大会など、用意された様々な催しに参加し、楽しく連休のひと時を過ごしました。

カツオに見立てた砂袋を釣り上げるかつお一本釣り大会では、各部門での優勝者がそれぞれ記録に挑戦。今年は一般の部と中学生女子の部で新記録が誕生し、会場は大いに沸きました。

カツオパーガーやかつおそばなどが用意されたグルメロードでは、お昼時になると多くの人ガ列を成し、あつという間に売り切れるなど大人気でした。

また、水産高校の生徒たちも、カツオ体験やヒラメの放流などで楽しませてくれました。

かつお一本釣り大会で 2つの記録が誕生

こどもの日 かつおまつり